



医療法人社団萌気会  
 在宅療養支援診療所(二日町)  
 在宅療養支援有床診療所(浦佐)

5

Vol. 372  
 2023/5.15

# もえぎ

水落キ子 さん書

舞子大山組卯年大祭 御神山前山神明社  
 撮影地:南魚沼市舞子  
 撮影者:小林 順正



輿丁(よちよう)として神様を担ぐ編集長 小林



その後、自分の村の法被に着替えました。

## 気候と体調／

『浦佐診療所 目標』に考える。…………… 2  
 安心外来・安心往診の根拠(1)／新所長紹介…………… 3  
 黒岩卓夫一代記 …………… 4  
 祝100歳／おでかけリハビリ再開 …………… 5  
 お花見ランチ／久しぶりの会食イベント …………… 6  
 予防接種Web予約 始めました／安心コラム…………… 7  
 事業所紹介／うちの利用者さん／  
 寄付のお願い／編集後記…………… 8



## 気候と体調

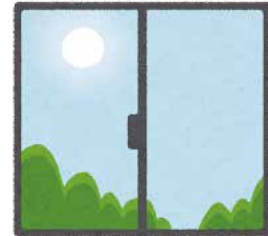


萌気園二日町診療所 院長  
皆川 秀夫

昨年からの寒冷、大雪をもたらしたラニーニャ現象は収束し、エルニーニョ現象が現れてきた。今年は猛暑の夏を覚悟しておくべきだろう。東京地区では例年より早く桜の開花をむかえ、3月中に散ってしまった。当地でも雪消えが早く、桜の開花も早かった。田植えの準備も始まっており、連休中の田植えも可能だろう。

診療所では昨年来の新型コロナウイルス感染の流行第8波がようやく収束しつつあると思っていたらインフルエンザの3年ぶりの流行が始まった。これも桜とともに収束した。が新型コロナは相変わらず底固く毎日数例の感染例を数える。全国的にみても感染数は底をみているようだが専門家の中には第9波の流行を予想する者もいるようである。英国ではコロナ感染抗体を保有する割合は9割に達しているのに対し、日本ではわずは4割に過ぎないといわれている。先日も全国で気温が急上昇し、30度に達したところもあるようだが反対に朝晩は涼しく、その後は急に冷えこんだりと気温の変動が激しい。又中国大陸からの黄砂の来襲でのどをやられたりと体調の悪化とともにカゼウイルスにやられる方が多く、発熱外来は連日満員である。政府は新型コロナ対策を一部緩和（マスク着用、感染者の自宅療養期間の短縮）したが、高齢者、基礎疾患と有する者、医療介護関係者にはワクチンの追加接種を勧めるようである。

まだまだ気の抜けない日々が続く。



## 『浦佐診療所 目標』に考える。

萌気園浦佐診療所  
山崎 如衣

浦佐診療所には五つの目標がある。その一つ一つに対して現状はどうか考察した。

- ・会話の際、患者様と目線を合わす。  
→自分努力しているけど逸らされることあるな、怖い顔になっていないかな？
- ・患者様の訴えに対し、最初からNOと言わずまず受け入れる。  
→無理な場合はもちろん説明するけど、最初から無理と言っているかも。
- ・患者様の個々の尊厳を守る言葉使いをする。  
→これは自信ない、言葉選びは本当に難しい。
- ・職員は、お互いの立場を尊重しあい、患者様に喜ばれるよう、よい仕事に結び付ける。  
→他のスタッフからは学ぶことが多いが自分の仕事に生かしているのか不安はある。
- ・工作中的の私語は禁ず  
→これは守れてない。

振り返ると反省点ばかり。ということはまだまだ向上できるということ。「のびしろ」あるって考察できた。頑張ります！





# 安心外来・安心往診の根拠 (1)



萌気会 会長・相談役  
黒岩 卓夫

医療は古来、西も東もscience（科学）とart（物語）の両面があります。時代的に科学は巨大化しますが、そのことによってart（物語）の価値が減ることはありません。高齢者や癌の末期などでは科学より大きくなっています。以下の囲みを見て下さい。その根拠がよくわかったと思ってもらえるのでは。どうでしょう。

**医療はscienceとartの両面がある。医療そのものが古来から内蔵していたものです。**

**EBM : Evidence Based medicine**

科学的・医学的根拠から組立てる治療方針  
生物的生命 (Biological life)

**NBM : Narrative Based medicine**

人生からその物語から組立てる治療方針  
物語られる生命 (Biographic life)

誰でもそうですが、医療者側と患者・利用者を並べて両者の関係は傾聴する、褒める、身体に触れる（さする、にぎる、抱き合う）と、よく聴いてもらえた、褒められた、身体に触れ合う安心感を覚え良い関係ができます。

人生のなかに、その人の最高に嬉しかったこと、悲しかったこと。また小さな事でもいつまでも忘れられないことがあります。こうした物語の頂点に気付き、その物語を聞いてくれ、褒めてもらうことは、それだけで人を励ますことになります。こうした物語を構成し直すことが大切な“治療”になるのです。安心外来、安心往診ご希望の方は、電話や受付で予約してください。

## 萌気園訪問看護ステーション「ゆいま〜る」

### 新所長紹介

こんにちは！萌気園訪問看護ステーション「ゆいま〜る」です。

4月から萌気園訪問看護ステーション「ゆいま〜る」の管理者になりました、千喜良 妙紀（チキラ ミキ）と言います。よろしくお願いします。

「ゆいま〜る」は、沖縄言語で人と人が手をつないでまろくなるという意味で、南魚沼市の中でも長い歴史のある訪問看護ステーションです。

突然ですが、皆様、訪問看護って知っていますか？

小児から高齢者様、また癌の治療など様々な疾患を持っている方が自宅で療養生活を継続できるようにサポートするのが訪問看護です。（素敵、ナースが訪問しています^^）

まだまだ続く、コロナ禍。本当に、暮らしにも大きな影響をし、住みにくい世の中になってきています。訪問をしていると

「コロナの流行などもあり、なかなか面会に行っても患者様とご家族様が会えない」

「退院後、自宅に…と考えているが、体調や介護をどうやっていけばいいかわからない」等

のお話をいただきます。そんな方を支援していくのが、訪問看護の役割ではないかと考えています。

コロナになんか、負けてはいけません！自宅で介護や治療を受けているといろいろなことがあると思いますが少しでも前を向いて生きていきましょう。

訪問看護が必要な方がいらっしゃいましたら、まずは主治医様や担当のケアマネージャー、南魚沼介護保険課などのご相談ください。

萌気会は、訪問看護なしではやっていけません。

#### ～職員募集～

同時に、訪問看護と一緒に働いてくれる看護師様も募集中です！

アットホームな雰囲気の仕事所です。患者様にじっくりと時間をかけお話や看護ができます。看護経験の少ない方も、じっくりと指導することも可能です。

訪問看護に興味がある方がいましたら是非、訪問看護ステーション「ゆいま〜る」へ。一緒に働いてみませんか。



第30話  
健康座談会



健康づくりでは、  
岩手県の沢内村と  
長野県の佐久総合病院が  
有名だった



当時の新潟県は脳梗塞が多く、  
日本トップの東北6県と  
肩を並べていた

脳梗塞は高血圧からで  
その原因のひとつは  
高塩分だった



大和町診療所も  
権平先生が赴任してから  
健康づくり、予防活動が  
全町にかけて  
実行されるようになった



保健婦との勉強会

塩分はごくでも  
1日10g以下だよ  
こころじゃ  
12とか15gに  
なっているよ

塩がなぜ悪いか  
医学的にもわかっ  
てもらいたほうが  
いいと思います



おらしいちゃん、  
倒れる前から  
しょっぺもんが  
好きで、  
漬物、みそ汁、  
おまけに塩鮭や  
筋子が好物んがそ

力仕事だすけ、  
しょっぺえが  
食わんば体が  
もたねえ



とある家庭訪問

お前さん  
倒れて1年に  
なるげだが、  
どっけだい？

まんまは1人で  
食えるども、  
時々おせるがだ



ロールプレイ



佐久病院の  
若月先生も  
演劇までやって、  
村々を回って歩いたよ

のほり旗も  
つくりましよう



ナメクジに  
塩をかけると、  
縮んで溶けてしまっ  
塩がナメクジから  
水分をとってしまっ  
からですね

わかった  
血の中に塩分が多くなると、  
血管壁から水分を奪い  
血管が固くなって  
血圧をあげて流れを保つ…



どうもまた  
塩分の強い人が  
多いですね…



おうちの味噌汁  
なん1.5%も  
あつたてえ

うちは0.8%  
よかつたてえ！



塩分測定



保健婦さん、  
寒いのも血圧に  
よくねえって  
いうのう

そりゃ、体が冷えると  
血管が縮んで血圧が  
10mmHgは上がるんですよ  
コタツに足ついでんで  
腰や背がかがめても  
おんなじです

田舎芝居、ロールプレイを通して“言葉”ではなく、やって見せることが大切として佐久病院の若月先生を見習って頑張りました。鎌倉時代には仏教を広めるには、説教やお経では百姓には難しい、仏像や仏画が良いとしてたくさん作りました。大和町の診療所でもそれをまねて無医地区(旧東村、後山、辻又)で夜全員で“どさ周り”をしました。そのうち味噌汁の塩分を薄めて持ってくる人もうまれ、「失敗した！薄めすぎた」と笑わせたり、怒らせたりでした。

# 通所リハビリセンター浦佐 祝100歳

リハビリセンター浦佐開園し10年、初めての100歳のお祝いをさせて頂きました。

大正12年4月19日生まれ 丸山禪吉さんです。

禪吉さんはリハビリセンター浦佐を2019年9月12日より利用され、3年と7か月継続して来て頂いています。筋トレマシン運動は全て行い、アシストウォーカーに自転車こぎ、レッドコードは立位運動までこなす、スーパーウルトラ100歳です。自分の事は自分でできる、体調・体方面を維持することを目標に通われ、家族には迷惑をかけないようにと、日々体力作りをされています。

Q:100歳を迎え今はどんな気持ちですか？

A:「今日まで生きていると思ってもいませんでした。これも皆様のおかげです。ありがとうございます。」

100歳とは思えないしっかりとした挨拶をされ、驚きと、さすが禪吉さん!!と心温まるお祝いをさせて頂きました。



## 通所リハビリセンター浦佐

### おでかけリハビリ再開

4月13日、日頃のリハビリの成果を発揮し、買い物や食事を楽しむお出かけリハビリに、利用者さん4名、職員2名で行ってきました。

今回は十日町方面！ 午前はドン・キホーテで買い物、昼食は小嶋屋総本店でお蕎麦やデザートを食べ、午後は道の駅クロスTEN十日町で買い物するコース。それぞれお目当ての物を購入し、みんなでお腹いっぱい食べ、車中ワイワイと会話を楽しむことができ、楽しい一日になりました。

### ◆利用者さんの感想◆



美味しかった！  
お腹いっぱい！



いっぱい歩いて  
良いリハビリに  
なりました



みんなで  
出かけられて  
楽しかった



# 小規模多機能ホーム 「さくりの郷」

## 4月11日 お花見ランチ

4/11お花見ランチに出かけてきました。本当は4/12に予定をしていましたが天気予報だとなぜかその日だけ雨予報…。急遽予定を変更し決行しました。その変更が大当たり！満開の桜、青空の下でおいしいお弁当いただいてきました。

お弁当は  
さくりの郷の  
手作りです

三国川ダム  
わらびの  
オートキャンプ場にて



## 4月24日 久しぶりの会食イベント

4月24日久しぶりの外食イベント!二日町の「華福」さんにおじゃましてきました。「いっぺーだなあ。食べられるかやあ」と心配される声がちらほら聞かれましたが…。そんな心配はなんのその、皆さん「うんめえなあ」と完食されましたー!! 色々のご配慮いただきありがとうございました。



いい  
食べっぷり!

又焼ぱくり!



萌気園浦佐診療所

4/3～

# 予防接種Web予約

始めました

パソコン・  
スマホから



**【予防接種のご案内】をご確認いただき、  
予約サイトにお進みください**

**365日24時間受付可能**

**正確な予約情報を保存できる**

**お知らせメールの設定ができる**

QRコードの読み込みか、  
萌気会ホームページより  
アクセスできます。



<https://www.moegien.jp/shinryojo/yobosessyu/>

## 安心コラム 上越市高田の「瞽女ミュージアム」

4月29日 高田の世界館で映画「いのちの停車場」の上映とトークショーがあり、私と秩子もシンポジストになりました。チェコスロヴァキアの男性で新潟の女性と結婚した「死生学」の先生も参加されました。

翌日、市内にある瞽女(ごぜ)ミュージアムを見て、シンポジストたちは感動し、担当者の説明に頷いていました。

高田瞽女と長岡瞽女がありました。瞽女宿で芸や宴会が終われば、集まった若い農婦たちの悩みや愚痴を夜明けまで聞いてくれました。若い農婦は年2回の訪問を待って、楽しみにしていました。ある医師は、日本の底辺に生きる瞽女さんと抑圧されている若い嫁たちとの癒しの交歓ではないかと言っていました。

瞽女の心が訪問ケアの心だと思っています。



Dr. T. Kuroiwa

## 事業所紹介

### 小規模多機能居宅介護「たもんの郷」

たもんの郷では利用者さんと一緒に作成した鯉のぼりが廊下からフロアーにかけてずらりと並んでいきます。時折吹く風でひらひらと泳いでいるみたいで気持ちよさそうだな〜と思っています。手先が器用な方が多く「これ作りたいです!」と言うと快くお手伝いしてくれるので、たもんの郷は季節に合った飾りがいつもたくさん並んでいます。新しい飾りになると「まあ綺麗ね素敵だわ」と言ってもらいとても嬉しいです。

これからも利用者さんの力を借り、一緒に色々なものを作っていきたいと思います。頼りにしています!!



## うちの利用者さん

### 萌気園二日町診療所「曼陀羅華」

いつも元気に曼陀羅華をご利用されている山崎ミツ様。  
明るく社交的で利用してすぐに仲の良いお友達を作られ、いつも楽しそうにお話をされています。

レクリエーションやリハビリにも積極的に参加され、切り絵などの手作業は逆に職員が教えてもらうことも・・・

そんなミツ様ですが、若かりし時から裁縫が大得意!

15歳からお父様の知り合いからミシンを習い始めたのがきっかけだったとの事。

またお料理もされているとのことで、今でもご自宅では一人で全ての家事をしているそうです。

足取りも軽やかで年齢よりずっと若々しく見えるミツ様、これからも元気に曼陀羅華をご利用ください!



山崎 ミツ様

## 寄付のお願い

バスタオル、不要になった肌着類(男女問わず)の寄付をお願いします。

萌気会介護事業部 777-5522 担当: 栗原



## 編集後記

通所リハビリセンター浦佐  
今井 大志

日中の寒暖差が大きく、体が順応することが大変な季節ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。山々は新緑で覆われ、耳をすますと鶯の声が響き渡って爽やかな気分になりますね。

ゴールデンウィークが終わり、5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類へ引き下げられました。外出自粛要請の廃止、医療費の一部自己負担など制度が変わり、1週間が経過しています。感染者はやや増加傾向にあり、第9波の到来も懸念されています。マスク着用も個人や事業者の判断となっていますが、感染経路がわかってきた現状で、一人ひとりが状況に応じて的確に感染予防することが重要です。法的な位置づけが変わってもウイルスは変わらないため、重症化リスクの高い高齢者への配慮は継続していくべきですね。

萌気園でもお出かけリハビリや外食ツアーなどの外出イベントが再開されています。感染予防を行いつつ楽しめるイベントをこれからも企画実行し、報告できればと思っています。